

信長・秀吉の真実（全2回）

日比谷図書文化館では1月14日（金）・21日（金）に日比谷カレッジ「信長・秀吉の真実（全2回）」を開催します。

織田信長・豊臣秀吉は、ともに「歴史上好きな人物」の1, 2位を争います。それくらい人気がありますが、私たちは信長・秀吉の真実の姿を知っているのでしょうか。世間に流布している人物像の大半は、後世の軍記物語や歴史小説で作りに上げられたものです。本講座では一級史料にもとづいて、意外な一面を浮き彫りにします。

講師

堀 新（共立女子大学文芸学部教授）

1961年生まれ。早稲田大学第一文学部日本史学専攻卒業、同大学院文学研究科を単位取得退学。2009年「近世国家の成立と権力構造」で博士（文学）。研究領域は日本中世・近世史。日本古文書学会理事。著書に『織豊期王権論』（校倉書房）、『天下統一から鎖国へ』（吉川弘文館）など。



左：織田信長画像、右：豊臣秀吉画像
（東京大学史料編纂所蔵模写）

開催概要

■ 第1回「信長の真実」 1月14日（金）14:00～15:30（13:30開場）

鳴かないホトトギスを「殺してしまえ」と言うほど短気で暴力的なイメージのある信長ですが、実は意外と伝統的な権威を好み、粘り強い一面がありました。合理的・天才的だけではない信長の一面をご紹介します。

■ 第2回「秀吉の真実」 1月21日（金）14:00～15:30（13:30開場）

豊臣秀吉ほど、江戸幕府を正当化する「徳川史観」によって歪められた人物はいません。天正12年（1584）の小牧・長久手の戦いは秀吉の負け、翌天正13年の関白任官は征夷大將軍になれなくて仕方なくとされていますが、はたして本当でしょうか。

- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：各回100名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：各回1000円
- 申込方法：ホームページの申込フォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/FAX:03-3502-3341
ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>